



忍川・さきたま調  
節池・酒巻導水路  
が変わる…

**川のまるごと  
再生プロジェクト始動!**



**特集 世界最大級、  
最高傑作を体感しよう。… P.2**



# 世界最大級、最高傑作 を体感しよう。

古代蓮の里東側の水田には、緑色の稲の中に黄色や黒の稲が混ざっています。一体なぜ？その答えは、古代蓮会館の地上50メートルの展望室から見下ろすと分かります。そこには、市の天然記念物「行田蓮(古代蓮)」と美しい女性の姿が浮かび上がっています。そう、これは水田をキャンバスに見立て、色とりどりの稲で描かれた「田んぼアート」。市内外から応募があった一般参加者とボランティアの皆さんが力を合わせて作り上げた最高傑作が、今まさに見ごろを迎えています。

行田のおいしい米と  
観光地・行田を  
PRしたい

古代蓮会館の展望室に上ると、ほとんどの人が東を向いています。皆さんのお目当ては「田んぼアート」。圧倒的なスケールと稲の成長とともに変化する色彩で、同館を訪れる方を楽しませています。

「田んぼアート」が初めてお目見えしたのは平成20年度。「行田のおいしい米をPRしたい」「新たな観光名所を誕生させたい」そんな思いから「田んぼアート米づくり体験事業」がスタートしました。

この事業は、イベントを通して参加者間の交流を図り、農業や自然環境への理解を深めてもらうことを目的にしたもの。平成21年度からイベントとして、一般の方も田植えに参加できるようになりました。参加者には、実際に「苗を植える」「稲を刈る」という農業体験を通して、日本人の主食である「米」を身近に感じ、米づくりの楽しさや農業のおもしろさを実感してもらっています。

## 参加者にインタビュー

### 成長した教え子たちに会える絶好の機会となっています

平成23年度から生徒たちと一緒に「田んぼアート米作り体験事業」に参加しています。一緒に参加した生徒たちは、すごく夢中になり、泥まみれになって楽しそうに苗を植えていました。実際に稲を植えたり、刈ったりすることで、自分たちの主食である米がどのように作られるのか、その過程を肌で感じることができました。生徒たちにとっては、貴重な経験となったに違いありません。

この事業に参加して、今年で3年目。今回は、ボランティアとして参加しました。絵柄の重要な部分を任せられ、責任を感じました。2年前に参加した生徒たちも一緒でしたが、彼らは高校生ということもあって、自分たちで考えながら行動し、真剣な表情で苗を植えていました。2年前と比べて、成長した姿が見られ、とてもうれしく思いました。

私にとって、生徒と一緒に参加するこの事業が、成長した教え子たちに会える機会となっています。来年も、再来年もこの事業が続く限り参加していきたいです。



3年前から生徒と一緒に参加。生徒の成長ぶりを見るのが楽しみとのこと。



岡田 賢太郎さん  
長野中学校教諭



## 初めての面積はたったの 2千平方メートル

平成20年度、初めて田んぼアートに取り組んだ田んぼアート米づくり体験事業推進協議会。このときに作成した田んぼアートの面積は約20アール（2千平方メートル）でした。その後、年々その規模を拡大させ、平成23年度には2・8ヘクタール（2万8千平方メートル）となり日本最大の面積を誇るまでに。

「田んぼアートの面積が日本一」ということは、世界一という可能性もあるのでは「田んぼアートを通して、行田市を全国に、そして世界にPRできるかもしれない」同協議会ではそんな考えが浮かび上がりました。そして、ギネス世界記録™にチャレンジすることになったのです。



平成20年度は、手探りの状態の中、田んぼアート米づくり体験事業推進協議会と関係者のみで田植えを行いました。

## 惜しくも認定ならず 来年も挑戦します!!

ギネス世界記録に挑戦して今年で3年目を迎えました。今年が初めての申請でしたが、今年の絵柄は「古代蓮の精」。市内在住の田代敬二さん原作の「行田蓮物語」を題材に、行田市蓮の大使であり市内在住の人形造形作家、木暮照子さんがデザインしたものです。7品種（5色）の稲を使って描かれ、アート全体の占める絵柄の割合が73・2パーセントと絵柄面積を昨年に比べて拡大。ギネス世界記録認定への期待が高まりました。

8月1日、運命の日。ギネス・ワールド・レコーズ・ジャパン公式認定員による審査が行われました。同館の展望室から、さらには地上に降りて稲の生育状況を観察しました。その結果、残念ながら今回のギネス記録認定は見送られました。理由は、絵柄の黄色部分に植えた稲が生育不足で、土が見えるなどして「一つの大きな絵としては不十分」と判断されたのです。

今回は残念な結果となりましたが、来年こそは絵柄や使用する稲の種類の検討を重ね、1000点満点の出来栄でギネス世界記録への認定を目指します。

今回、惜しくもギネス世界記録への認定とはならなかったことは、非常に残念なことです。しかし、田んぼアートを見た方には、この芸術作品の素晴らしさが伝わっているに違いありません。

季節は変わり、夏から秋へ。季節が移り変わるにつれて「古代蓮の精」も違った表情を見せます。緑色の稲が黄金色になりはじめ、淡いセピア色に姿を変えます。田んぼアートの見ごろは稲刈りが行われる10月20日まで。まだご覧になっていない方は、ぜひ芸術の秋にふさわしい田んぼアートを見にお出掛けください。

農業後継者の育成や「行田のおいしい米」「観光地・行田」のPRを目的に始まった「田んぼアート米づくり体験事業」。今ではイベントへの参加者、そして田んぼアートを介して来る観光客が年々増え、「元氣な行田」の象徴となっています。日常では体験できない貴重な経験ができる「田んぼアート米づくり体験事業」に一歩足を踏み入れてみてはいかがでしょうか。

▼問い合わせ 田んぼアート米づくり体験事務局（農政課内・内線386）

※古代蓮展望室へは、古代蓮会館入館料【大人】400円【小人】200円が必要です。



「93.7%」豊かな森の恵みをいただきます

健康づくりのパートナー

パートⅡ

# 「上野村」へ行こう!

群馬県の最西南端に位置する上野村は、総面積の9割以上が森林という緑豊かな森の郷。どこまでも澄んだ水の流れと清浄な森の空気に出会えるところです。今月号では、上野村でしか体験することのできない「心と体の癒し」をテーマにした健康づくりを紹介します。



癒し  
その1

## 森林セラピー

森を感じ、森に癒される

**森** 森林セラピーとは、森林浴の効果  
を科学的に解明し、心と体の健康に生かそうという試みです。上野村では一般の人が立ち入ることのできない源流域を森林セラピーロードとして整備し、1年のうち数カ月、ガイドの案内の下、森林セラピー体験を実施しています。普段では味わうことのできないゆったりとした森の時間。ぜひ静寂に心を浸してみませんか。



### 森林セラピーの効果

- ・ストレスホルモンの減少
- ・気分の改善効果
- ・免疫力の増進(NK細胞の活性化)

### 9月1日(日)~11月3日(日)は上野村森林セラピー月間です

期間中は毎日1人からガイドが同行しないと入れない「中ノ沢自然散策路」にご案内します。森の中をゆっくりと散策するので、安心して参加できます。

▶申し込み 上野村産業情報センター ☎0274-20-7070

### 気軽に森林セラピーを体験してみませんか

- ▶日時 10月3日(木)※バスにて日帰り
- ▶対象 市内在住の方
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶費用 3,700円(ガイド、昼食、温泉、保険料)
- ▶申し込み 9月17日(火)までに電話で健康づくり支援担当(市役所内・内線378)

## ノルディックウォーク

“ほんのり歩き”で楽しむ全身運動

癒し  
その2



### ノルディックウォークの効果

- ・メタボリック症候群、高脂血症、高血圧、糖尿病の改善
- ・シェイプアップや姿勢矯正
- ・リハビリ、介護予防、転倒予防の一環としての活用

ノルディックウォークは、ヨーロッパ北欧フィンランドでスタートしたウォーキングスポーツ。2本の専用ポールを使って歩行運動を補助することで、全身の90パーセントという高い運動効果をもたらすフィットネスエクササイズです。また、ポールにより体への負担が適度に分散されることから、足腰の弱い方でも気軽に楽しむことができます。同村ではガイドの案内の下、ノルディックウォークを楽しみながら、集落や山間の小道を散策するツアーを実施しています。癒しにあふれる景色の中で、一味違ったウォーキングを楽しんでみませんか。

▶問い合わせ 上野村産業情報センター ☎0274-20-7070または健康づくり支援担当(内線378)

### 気軽にノルディックウォークを楽しむ

“ほんのりむら旅ツアー”

- ▶日時 10月17日(木)※バスにて日帰り
- ▶対象 市内在住の方
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶費用 3,700円(ガイド、昼食、温泉、保険料)
- ▶申し込み 9月17日(火)までに電話で健康づくり支援担当(市役所内・内線378)

# 行田市原付バイクご当地ナンバープレートのデザインを募集します

市では、魅力あふれる観光資源を広くPRするため、原動機付自転車(50cc以下)のご当地ナンバープレートを作成することとなりました。行田らしさを市内外に広くPRすることができ、市民の皆さんが愛着や親しみを感じることができる個性豊かなデザインを募集します。

▶**募集期間** 9月2日(月)～10月31日(木)必着

▶**応募資格** どなたでも応募可(1人または1団体1点まで)

▶**応募規定**

(1)デザイン 行田市の特色(忍城址、埼玉古墳群、行田蓮(古代蓮)、ゼリーフライ・フライ、こぜにちゃん・フラベえなど)を図柄や色、形で表現したもので、未発表のオリジナル作品であること。また、他者の著作権や商標など、第三者の権利を侵害しないものであること。

(2)形状について

- ・ナンバープレートの大きさは現行のプレートと同等とし、縦100ミリメートル×横200ミリメートル以内に手書きもしくはパソコンでデザインすること。また、範囲内での形状の変更も可能とします。
- ・ナンバープレートの左上部に自賠責保険シール(縦35ミリメートル×横35ミリメートル)を貼るスペースを確保すること。
- ・ナンバープレートの地色は白色とし、市名および記号のアルファベット1文字と4桁の数字(例：A1234)はいずれも濃紺色とします。また、文字や数字が見やすくなるようにデザインすること。
- ・デザインに使用できる色は、地色の白色と数字などで使用する濃紺色を除き4色程度までとします。
- ・応募用紙にあるビス留め穴の位置や大きさは変更しないこと。

▶**応募方法** 税務課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)にデザインおよび必要事項を記入し、持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。なお、応募作品はできるだけ折り曲げずに提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市税務課【Eメール】zeimu@city.gyoda.lg.jp※件名に「ご当地ナンバープレート応募」「氏名」を記入してください。

▶**選考方法** 行田市原付バイクご当地ナンバープレート選考委員会により、応募作品の中から3点選考し、その3点の中から市民投票で決定します。詳細が決まり次第、「市報ぎょうだ」や市ホームページでお知らせします。

▶**結果** 採用作品は採用者に通知し、「市報ぎょうだ」や市ホームページなどで発表します。

▶**賞品** 最優秀賞(採用作品)には、賞金5万円を進呈します。また、市民投票で採用とならなかった優秀賞(2点)には、賞金2万円を進呈します(受賞者が高校生以下の場合は相当額の図書カードを進呈)。

▶**注意事項**

- (1)応募作品は返却しません。また、応募に関する費用は応募者の負担となります。
- (2)応募作品に関する一切の権利は行田市に帰属します。
- (3)すでに発表されているデザインと同一・類似の場合や、著作権その他権利を侵害していることが判明した場合は、決定した後でも採用を取り消します。
- (4)ナンバープレートとしての機能性・安全性などを考慮し、デザインに修正を加える場合があります。
- (5)今回の応募で取得した個人情報、ご当地ナンバー作成の目的以外には使用しません。ただし、選考結果発表の際、氏名および住所の一部を公表させていただきます。

【他市のオリジナルナンバープレート】

鴻巣市



深谷市



加須市



▶**問い合わせ** 同課市民税担当(内線235)

# 9月は敬老月間です

## 敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住し、住民基本台帳に記録されている満77歳、満88歳、満99歳の方へ長寿を祝福するとともに敬老の意を表し、敬老祝金(行田商店共通商品券)を贈呈します。  
※各地区を担当する民生委員が戸別配布します。

## 敬老祝賀式典を開催します

在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあった家庭をたたえ、表彰を行うとともに、結婚50年(昭和38年12月31日以前に結婚)を迎える(迎えた)夫婦に、表彰状と記念品を贈呈します。

### 敬老祝賀式典

▶日 時 9月7日(土)午前10時

▶場 所 「みらい」文化ホール

※表彰者については「市報ぎょうだ」に掲載する予定です。



## 各地区で敬老会が開催されます

各地区で開催される敬老会の日程は、次のとおりです。

地区	開催日	場 所
忍	9月29日(日)	商 工 セ ン タ ー
行 田	9月18日(水)	商 工 セ ン タ ー
佐間①※1	9月14日(土)	佐 間 公 民 館
佐間②※1	9月15日(日)	婦 人 ホ ー ム
佐間③※1	9月16日(月)	婦 人 ホ ー ム
持 田	9月16日(月)	持 田 公 民 館
星河①※2	9月15日(日)	星 河 公 民 館
星河②※2	9月14日(土)	星 河 公 民 館
長野①※3	9月15日(日)	長 野 公 民 館
長野②※3	9月16日(月)	桜ヶ丘公民館

地区	開催日	場 所
荒 木	9月15日(日)	荒 木 小 学 校 体 育 館
須 加	9月15日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
北河原	9月15日(日)	北 河 原 公 民 館
埼 玉	※4	
星 宮	9月 8 日(日)	老人福祉センター大堰永寿荘
太 井	9月15日(日)	太 井 公 民 館
下 忍	9月19日(木)	湯本天然温泉 茂美の湯
太 田	※4	
南河原	9月15日(日)	南河原小学校体育館

※1 佐間①(大町・緑町・一佐間・二佐間・佐間神明・佐間三間)

佐間②(向友会)

佐間③(第一旭・第二旭)

※2 星河①(飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・谷郷小橋団地・第三谷郷)

星河②(第一斉条・斉条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・柳坪・第二谷郷新田・東台)

※3 長野①(一桜・田幡・林区・橋場・中斉・堀の内・つるまき・満願・白山区・大下区・新田区)

長野②(二桜・三桜南部・富士見中央・富士見東部・富士見西部・三桜北部・桜ヶ丘・富士見北部・長野住宅)

※4 埼玉地区および太田地区については、単位自治会ごとに日時・場所が異なります(対象者へは各自自治会から連絡があります)。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)

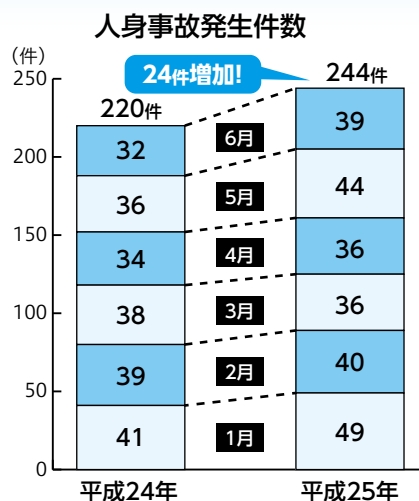


# これ以上 悲劇を生まないために

～市内で交通事故が多発しています～

市内では、6月末日現在、人身事故が244件発生し、昨年と同じ時期に比べて24件増加しています。また、交通事故でけがをした方は320人で、この内3人の方が命を落としています。7月には4人目となる交通死亡事故が発生しました。特に65歳以上の高齢者による事故が55件と全体の約23パーセントを占めており、高齢者の交通事故が増加傾向にあります。

交通事故の状況を見ると、通り慣れた場所で発生しているのがほとんどです。これは、安心感から交通ルールを誤って解釈してしまったり、守らなかったりしたことが原因となっています。悲惨な事故から自分自身を守るためにも、市民の皆さん一人ひとりが交通事故防止を心掛けてください。



## 市民の皆さんに気を付けてもらいたい事



### ドライバーの方へ

- 時間に余裕を持ち、スピードの出し過ぎに注意しましょう。
- 交差点や横断歩道付近では速度を落とし、安全確認をしましょう。※横断歩道以外でも横断歩行者がいる場合があるので注意しましょう。
- 交差点を右折・左折するときは、自転車や歩行者に十分注意しましょう。



### 自転車の方へ

- 交差点などで進行方向を変更するときは、前後左右の安全を確認しましょう。
- 飲酒運転や傘差し運転はやめましょう。
- 携帯電話を操作したり、音楽プレーヤーを聞いたりしながら運転するのはやめましょう。
- ヘルメットを着用しましょう。



### 歩行者の方へ

- 横断歩道以外の横断をやめましょう。
- 歩道のない道路は右側を通行しましょう。
- 夜間は反射材を身に付けて歩きましょう。

## 市内で起こった交通事故の特徴

次のような状況で交通事故に遭い、けがをしています。

**Q** いつごろ事故が発生していますか？

**A** 水曜日または金曜日の朝や夕方に発生しています。

**Q** どこで発生していますか？

**A** 交差点やその付近で発生しています。

**Q** 年齢層は？

**A** 30～40歳代または高齢者の方が事故に遭っています。

**Q** どんな状況が多いのですか？

**A** 自動車や自転車の乗車中に、脇見運転や一時不停止によって出会い頭に正面衝突したり、追突したりするケースが多いです。

▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)

## 工藤市長からNPO法人さくらメイトに感謝状が贈られました

8月16日、工藤市長からNPO法人さくらメイトの代表理事である高橋豊氏と同法人の配達員である新幸弥氏に感謝状が贈られました。

単身高齢者へ配食サービスを行うなど、高齢者をはじめとする地域住民が安心して生活を営めるよう生活関連事業を行っているNPO法人さくらメイト。7月23日に新氏が単身高齢者にお弁当を宅配したところ、自宅で意識を失って倒れている高齢者を発見し通報。それを受けた高橋氏は確な救護処置を行い、病院に救急搬送したことで、その方は一命を



工藤市長から感謝状が贈られるさくらメイト高橋代表理事(中央)と新氏(左)

取り留め  
ました。  
迅速かつ  
冷静な判  
断で、か  
げがえの  
ない命を  
救ったこ  
とに、工  
藤市長ら  
二人に感  
謝状が贈  
られたも  
のです。

▼問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当(内線223)

## 行田市・桑名市・白河市友好都市締結15周年記念合同企画展

# 武門の縁えにし—忍・桑名・白河、幕末への軌跡—



文政6年(1823)、忍藩主阿部家が白河へ、白河藩主松平越中守家が桑名へ、桑名藩主松平下総守家が忍へ転封となる三方領知替えが行われました。この転封がきっかけとなって行田市・桑名市・白河市は平成10年に友好都市を締結しました。

このたび、友好都市締結15周年を記念し、三方領知替えに関わった3つの大名家の資料を一堂に集めた合同企画展を開催します。

徳川将軍家との関係を示す古文書や絵画、歴代当主が残した武具や服飾、美術品、大名の生活をうかがえる豪華な調度品など、武家の誇りと華麗な大名文化を伝える貴重な資料をご覧ください。

- ▶開催期間 10月5日(土)～27日(日)  
※10月7日(月)・15日(火)・21日(月)は休館
- ▶開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶場 所 郷土博物館
- ▶入 館 料 【大人】200円(160円)  
【大学・高校生】100円(80円)  
【小・中学生】50円(40円)  
※カッコ内は団体料金(20人以上)

### 展示解説会

- ▶日 時 ①10月14日(月) ②10月19日(土)  
いずれも午前11時～午後2時の2回開催
- ▶解 説 員 ①内野豊大さん(白河集古苑学芸員)および当館学芸員  
②杉本竜さん(桑名市博物館学芸員)および当館学芸員

10月4日(金)は、合同企画展の展示作業のため、臨時休館します。



①松平忠明書状(行田市郷土博物館所蔵)

②紺裾濃糸威二枚胴具足 阿部忠秋所用(白河集古苑所蔵)

③五霊硯 松平定信所用(桑名市博物館所蔵)



②



③

▶問い合わせ 同館☎554-5911



## 市税の納め忘れはありませんか

市では、「納税コールセンター」を設置し、電話で市税の納付確認と納付呼び掛けを行っています。

納付が遅れると、督促状などを発送するために、多くの経費(税金)が掛かります。市税は、納期限内に納付するようご理解ご協力をお願いします。



▶**注意** 「納税コールセンター」では、金融機関名や口座番号を聞いたり、口座を指定して振り込みを依頼したりすることはありません。不審な点がありましたら電話を切り、収納課へ問い合わせください。

### 納税相談はお早めに

病気や失業などのやむを得ない特別な事情により納付が困難な方は、早めにご相談ください。

通常業務時間内に来庁できない方のために、次のとおり納税・相談窓口を開設していますので、ご利用ください。

#### 休日・夜間 納税・相談窓口の開設

- ▶**休日** 毎週日曜日午前8時30分～正午
- ▶**夜間** 毎週火曜日午後5時15分～7時(祝日を除く)
- ▶**場所** 収納課

### 口座振替をご利用ください

市税は口座振替で納付できます。安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。市内金融機関または市役所で申し込みできます。

### コンビニでも納付できます

市税はコンビニエンスストアでも納付できます。休日・夜間、時間を問わずに納付できますので、ご利用ください。

なお、納期限を過ぎた納付書など取り扱いができない場合がありますので、ご注意ください。

▶**問い合わせ** 同課収納担当(内線236・237)

## 日曜日午前中は窓口開庁しています

毎週日曜日の午前中は市役所1階窓口の一部を開庁していますので、ご利用ください。

▶**開庁日時** 毎週日曜日午前8時30分～正午(日曜日と祝日が重なった場合も開庁します)

▶**注意** 次の場合は日曜開庁を休止します。

- ・年末年始(12月29日～翌年1月3日)
- ・庁舎の保守・管理やシステム改修などで、日曜開庁を実施できない理由が生じたとき

※日曜開庁休止の場合(年末年始を除く)は、「市報ぎょうだ」や市ホームページなどでお知らせしますので、来庁前に確認をお願いします。

▶**開庁窓口** 市民課、税務課、収納課、福祉課、子育て支援課、高齢者福祉課、保険年金課

※各種証明書の交付や申請で他の関係機関への照会が必要なものや相談業務など、業務の内容によって取り扱いできない場合があります。また、申請時に必要な書類もありますので、詳細については事前に各課まで問い合わせください。なお、市ホームページに日曜開庁の案内を掲載していますので、ご確認ください。

▶**問い合わせ** 企画政策課企画・改革担当(内線309・311)

## 不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は、紹介制です。紹介後は個人間のやり取りとなります。登録品は無料で、登録期間は3カ月です。なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に、写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

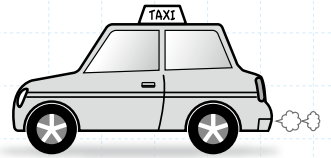
### さしあげます

- ▷セミダブルベッド ▷テレビ台 ▷ペットガード ▷パラボラアンテナ ▷冷蔵庫(136リットル) ▷自転車(男児用・22インチ)

### ください

- ▷折りたたみ自転車(大人用) ▷自転車(大人用) ▷タープ(キャンプ用) ▷草刈り機 ▷ラジオカセット ▷ベッド用テーブル(キャスター付き) ▷地デジアンテナ ▷扇風機 ▷ジューサー ▷BOSE 2チャンネルスピーカーシステム

# 10月1日から11月30日まで デマンド交通(乗り合いタクシー)の 実証実験を行います パートⅢ



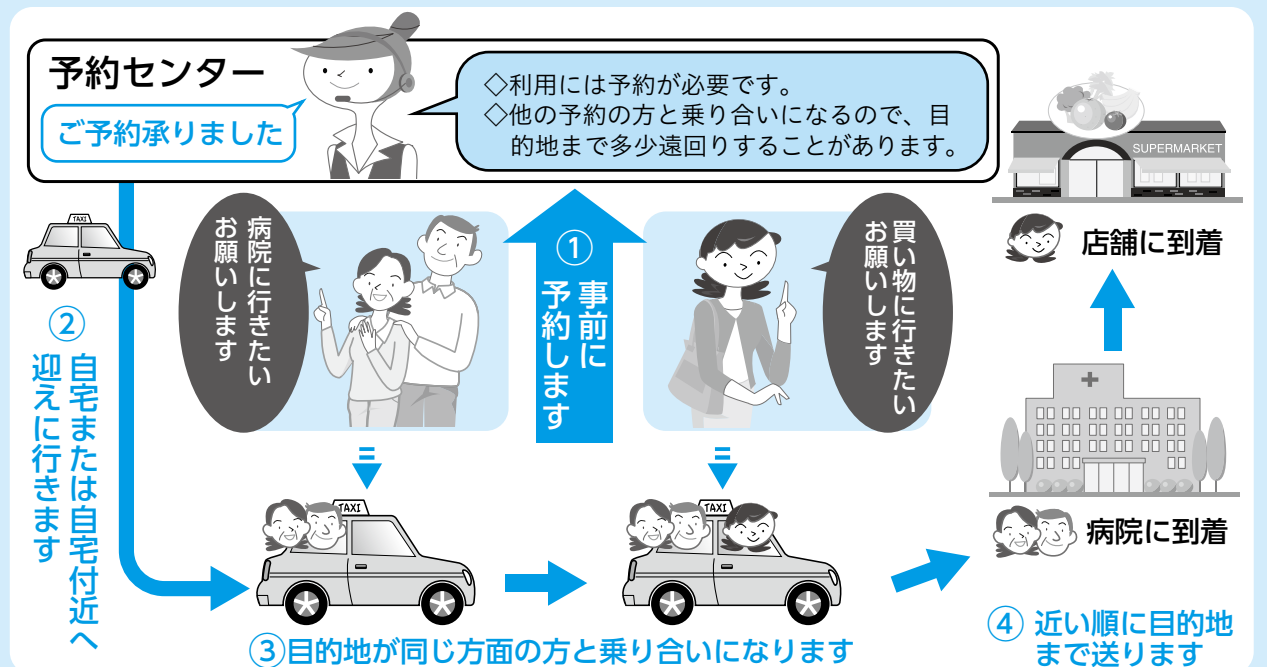
「市報ぎょうだ」7月号で、運行計画のポイントとして、実証実験期間や実験期間中の運行ルートなどをご案内しました。今回は、乗り合いタクシーの利用方法を中心に実験内容などについてお知らせします。

また、乗降場所などを記載した乗り合いタクシーパンフレットは、各公民館などで配布していますのでご覧ください。

## ご利用ください 行田市乗り合いタクシー

### 行田市乗り合いタクシーとは

タクシーの便利さと路線バスの手軽さを併せ持った乗り物で、希望者の自宅などへ迎えに行き、決められた乗降場所まで送るものです。予約した人を集めて運行するため、乗り合いがある場合、寄り道をしながら走ります。行田市乗り合いタクシーを利用するには予約が必要です。



- ▶ 運行期間 10月1日(火)～11月30日(土)※土・日曜日、祝日も運行します
- ▶ 運行時間 午前8時～午後5時
- ▶ 利用できる方 市民の方※利用には事前の登録が必要です。
- ▶ 利用料金 1人1回につき300円  
※未就学児は無料  
※障害をお持ちの方は障害者手帳の提示で半額(障害をお持ちの方1人につき介助者1人は半額)
- ▶ 乗降場所 医療機関(67カ所)、市の施設など(27カ所)、福祉関連施設(17カ所)、スーパーなど(25カ所)、  
駅(秩父鉄道4カ所)

## 行田市乗り合いタクシー予約センター ☎553-3565

- 予約受付期間 9月24日(火)～11月29日(金)  
※利用日の一週間前～前日に予約をしてください。
- 予約受付時間 午前9時～午後4時



## 乗降場所一覧

### エリアAの運行区域

南大通線よりおおむね北の区域(新幹線の線路より南側は除く)

北河原地区、南河原地区、須加地区、星宮地区、星河地区、忍地区、行田地区、荒木地区、長野・佐間・持田・太井・太田地区の一部

### エリアBの運行区域

秩父鉄道沿線よりおおむね南の区域(国道125号バイパスより北、新幹線の線路より南側は除く)

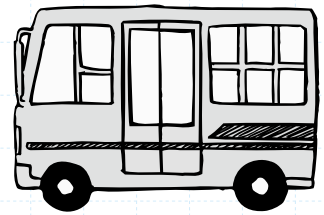
佐間地区、埼玉地区、忍地区、行田地区、下忍地区、太田地区、持田・長野・太井地区の一部

分類	エリア	乗降場名	分類	エリア	乗降場名	分類	エリア	乗降場名
医療機関	A	池畑クリニック	医療機関	AB	ともみつ歯科医院	福祉関連施設	A	こころ
		岡田医院			根本医院			心春(こはる)
		小林内科医院			根本歯科医院			特別養護老人ホームおきな
		斎藤歯科医院			野口産婦人科			特別養護老人ホーム緑風苑
		坂本眼科			ハートピア歯科・矯正歯科			鳥浜ショートステイ
		菱澤歯科医院			樋歯科医院			福祉アンテナショップノア
		田谷医院			長谷川歯科医院			まきば園
		中村歯科医院			はま歯科医院			夢知無恥
		夏目歯科医院			半田歯科医院			夢知無恥 第2作業所
		ふじの歯科クリニック			古田歯科医院			らーれ
		平成歯科医院			細沼医院			介護老人福祉施設ふあみいゆ行田
		南川げんきクリニック			松岡小児科医院			かがやき共同作業所
		安田歯科医院			松原医院			B 行田のぞみ園
		B			荒木医院			馬橋歯科医院
	石井クリニック		三谷歯科医院	AB	秩父鉄道行田市駅			
	川島胃腸科		村越メディカルクリニック		秩父鉄道東行田駅			
	さきたまクリニック		村社歯科医院		秩父鉄道持田駅			
	ハピネス診療所		柳田眼科		ケーヨーデイツー行田店			
	林歯科医院		やなせ眼科	スーパーなど	A	セキチュー行田店		
	藤村歯科医院		和田歯科医院			ドラックナガタ谷郷店		
	古田整形外科医院		荒木公民館			マミーマート行田谷郷店		
	松井歯科医院		北河原公民館			ヤオヒロスーパー		
	山田歯科医院		桜ヶ丘公民館			B	ファッションセンターしまむら	
	吉田記念山本クリニック		須加公民館				ベルク行田南店	
	足立歯科医院		総合公園			AB	ウエルシア薬局行田佐間店	
	石岡歯科医院		総合福祉会館				エコス行田店	
	上杉歯科医院		A 星河公民館				カインズホーム行田店	
	江黒歯科クリニック	星宮公民館	サンドラック行田店					
	江原歯科医院	南河原公民館	しんせい薬品行田店					
	大澤歯科医院	南河原支所	ドラックセイムス行田中央店					
	大塚皮膚科医院	老人福祉センター大堰永寿荘	ナガタ持田店					
	おくだいら内科クリニック	老人福祉センター南河原荘	パシオス行田店					
	加藤内科医院	太田公民館	パルシィー行田長野店					
	北畠ひふ科医院	教育文化センター「みらい」	ビッグ・エー行田向町店					
	木村外科胃腸内科医院	埼玉公民館	ベイシア行田店					
	AB	行田協立診療所	B 埼玉古墳公園	ベルク行田城西店				
		行田外科医院	佐間公民館	ベルク行田長野店				
		行田総合病院	下忍公民館	マツモトキヨシ行田長野店				
		行田中央総合病院	地域交流センター	マルエドラック行田佐間店				
		行田ふれあいクリニック	地域文化センター	マルエドラック行田藤原店				
		栗原医院	忍・行田公民館	マルエドラック行田持田店				
		小沼歯科医院	行田市バスターミナル	ヤオコー行田藤原店				
		坂詰歯科医院	行田市役所					
		さかつめ内科医院	郷土博物館					
坂本歯科医院		長野公民館						
高梨医院	保健センター							
田代医院	持田公民館							

ご利用ください

# 北西シャトルバスを運行をします

10月1日から11月30日まで、市の北部地域とJR行田駅を結ぶシャトル便を運行します。なお、利用料金および時刻表は次のとおりです。



▶運行期間 10月1日(火)～11月30日(土)

▶運賃 1回につき100円

※未就学児は申告により無料

※障害をお持ちの方は障害者手帳の提示により無料(障害をお持ちの方1人につき介助者1人は無料)

## ▶時刻表

停留所名	1便	3便	5便	7便	9便	11便	13便
老人福祉センター(発)	7:00	8:35	10:10	11:45	14:20	15:55	17:30
総合福祉会館	7:04	8:39	10:14	11:49	14:24	15:59	17:34
総合公園	7:16	8:51	10:26	12:01	14:36	16:11	17:46
行田市駅前	7:22	8:57	10:32	12:07	14:42	16:17	17:52
行田市バスターミナル	7:26	9:01	10:36	12:11	14:46	16:21	17:56
JR行田駅前(着)	7:39	9:14	10:49	12:24	14:59	16:34	18:09

停留所名	2便	4便	6便	8便	10便	12便	14便
JR行田駅前(発)	7:40	9:15	10:50	12:25	15:00	16:35	18:10
行田市バスターミナル	7:53	9:28	11:03	12:38	15:13	16:48	18:23
行田市駅前	7:57	9:32	11:07	12:42	15:17	16:52	18:27
総合公園	8:03	9:38	11:13	12:48	15:23	16:58	18:33
総合福祉会館	8:15	9:50	11:25	13:00	15:35	17:10	18:45
老人福祉センター(着)	8:19	9:54	11:29	13:04	15:39	17:14	18:49

▶問い合わせ 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)

ご参加ください

## 「エコ通勤チャレンジ2013」の参加者を募集します

自動車通勤している皆さん、自転車や公共交通機関を利用したエコ通勤にチャレンジしてみませんか。エコ通勤は地球温暖化防止だけでなく、運動不足解消や地元の魅力の再発見にもつながります。

埼玉県ホームページから「記録シート」をダウンロードし、エコ通勤に取り組んだ内容を記入の上、提出してください。二酸化炭素の削減量に応じてポイントが付きます。なお、多くポイントを獲得した方にはすてきなエコグッズをプレゼントしますので、ぜひご参加ください。

### ▶期間

【第1回】10月1日(火)～31日(木)

〔エントリー期間〕9月1日(日)～30日(月)

【第2回】11月1日(金)～30日(土)

〔エントリー期間〕9月1日(日)～10月31日(木)

### ▶参加方法

県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/eco-tsukin/>)からエントリーの上、エコ通勤にチャレンジして、記録シートなどを提出してください。

### ▶特典

ポイント獲得数の多い方にエコグッズをプレゼントします。また、参加者の中から抽選ですてきな埼玉県の特産品が当たります。

### ▶問い合わせ

埼玉県大気環境課総務・自動車対策担当

☎048-830-3065

ご参加ください

## 乗り合いタクシー実証実験に伴い「座談会」を開催します

10月1日(火)から11月30日(土)まで乗り合いタクシーの実証実験を行います。タクシーの利用方法の説明および市内循環バスを含めたこれからの交通体系のあり方などについての意見交換を行う「座談会」を開催します。ぜひ、近くの会場にお越しください。

### ▶日時および場所

日時	場所
9月7日(土)午前9時30分～11時	須加公民館
9月7日(土)午後1時30分～3時	星河公民館
9月8日(日)午前9時30分～11時	埼玉公民館
9月8日(日)午後1時30分～3時	太田公民館
9月10日(火)午後1時30分～3時	北河原公民館
9月10日(火)午後3時30分～5時	南河原公民館
9月13日(金)午後1時30分～3時	忍・行田公民館
9月28日(土)午前9時30分～11時	忍・行田公民館

### ▶内容

- ・乗り合いタクシー乗り方教室(寸劇)
- ・乗り合いタクシー実証実験などに関する意見交換会
- ・利用者受け付けなどの連絡

### ▶問い合わせ

地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)またはものづくり大学田尻研究室☎564-3825



活況です

# 市内への企業立地

市では、地域産業の活性化や雇用の確保を図るため、企業立地奨励金制度などによる支援を通じて、企業誘致活動に取り組んでいます。経済情勢に回復の兆しが見られることもあり、市内への企業立地の動向が活発になっています。

ここでは、今年度、新たに市内で事業を開始した主な企業を紹介します(順不同)。

## (株)ハイデイ日高行田工場

(野、行田みなみ産業団地内)



中華チェーンの日高屋全店に食材を供給するセントラルキッチンとして工場を増設しました。  
※6月操業開始

## 東名化成(株)埼玉工場

(富士見町、富士見工業団地内)



最新鋭の設備で自動車用のシートクッションを製造します。  
※9月操業予定

## (株)ヤマダ電機テックランド行田店

(桜町)



中心市街地に位置する大型家電量販店です。  
※8月営業開始

## 東京キリンビバレッジサービス(株)さきたま営業所

(下忍)



キリンビバレッジ自動販売機の取扱会社で、県北地域で初の営業拠点となります。  
※8月営業開始

他にも、工場や物流倉庫、大規模小売店舗など多くの立地が計画されています。また、市では、市内で操業中の企業の事業拡大や施設更新なども積極的に支援しています。

▶問い合わせ 商工観光課企業誘致担当(内線384)

「参加ください」

## 「市政懇談会」

市民の皆さんの声を聴き、市政について意見交換を行う「市政懇談会」に参加してみませんか。

次の地区を対象に懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

### ▼開催日時・場所

【南河原】 9月17日(火)午後7時～8時30分・南河原公民館

【太田】 10月3日(木)午後1時30分～3時・太田公民館

【忍】 10月15日(火)午後7時～8時30分・忍・行田公民館

### ▼対象

該当地区に住んでいる方

▼その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▼問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



# ものづくり大学と連携協力に関する協定を締結しました

## ～大学と連携して魅力あるまちづくりを推進～

8月6日、行田市とものづくり大学は、産業、教育、福祉、環境などの分野において相互に協力することを目的に、包括的な連携協定を締結しました。

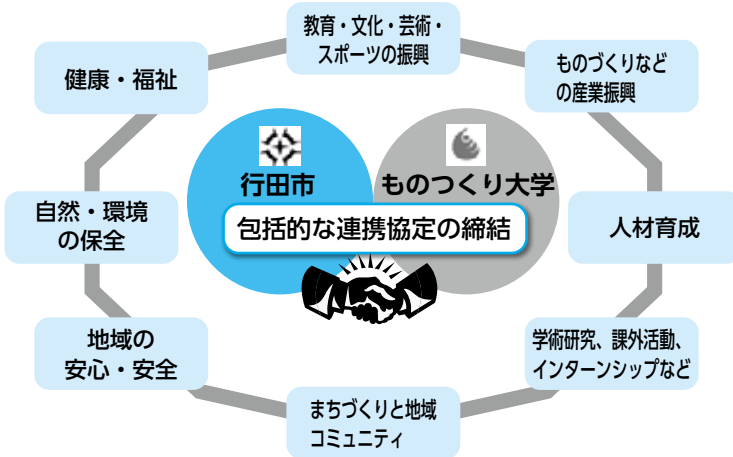
本市では、これまでも同大学と連携を図り、市民向けの各種講座の開催や公園の整備、インターンシップの受け入れ、本市の各種委員会や審議会への大学教職員の参画など、さまざまな取り組みを進めてきました。

今後は、包括的な連携協定の下、今まで培ってきた連携協力体制をさらに深めるとともに、幅広い分野で連携を図り、魅力あるまちづくりを推進していきます。



協定書にサインし、握手を交わすものづくり大学稲永学長(左)と工藤市長

### 連携イメージ図



### 連携協力事項

- (1)ものづくりなどの産業振興に関すること
- (2)教育・文化・芸術・スポーツの振興に関すること
- (3)人材育成に関すること
- (4)健康・福祉に関すること
- (5)自然・環境の保全に関すること
- (6)地域の安心・安全の推進に関すること
- (7)まちづくりと地域コミュニティに関すること
- (8)大学の学術研究、課外活動、インターンシップなどに関すること
- (9)その他、両者が協議して必要と認めること

▶問い合わせ 企画政策課企画・改革担当(内線309)

## NPO法人の作り方 設立基礎講習会in行田 を開催します

- ▶日時 10月30日(水)午前9時30分～正午
- ▶場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内)
- ▶内容 NPOとボランティアの違いが分からない方から、NPO法人を設立したいけどやり方が分からない方まで、どなたでも気軽に参加できる講習会です。NPO法人代表者による貴重な体験談や質疑応答もあり、講習会終了後には設立に関する個別相談会も実施します。
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み・問い合わせ 10月23日(水)までに電話で埼玉県利根地域振興センター 県民生活担当 ☎555-1110

## 平成26年行田市新成人を祝う会

- ▶日時 平成26年1月12日(日)午後1時30分開会
- ▶場所 産業文化会館ホール

### 平成26年行田市新成人を祝う会実行委員を募集します

市では毎年、新成人を祝う会実行委員会が中心となり、新成人を祝う会の企画・運営を行っています。

- ▶実行委員会回数 3～5回※第1回実行委員会は9月27日(金)を予定
- ▶時間 午後7時～9時
- ▶場所 産業文化会館2A会議室
- ▶対象 平成5年4月2日から平成6年4月1日生まれの方
- ▶募集人数 10人程度
- ▶申し込み・問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319



昨年(2014年)の新成人を祝う会の様子



## 行田市地域包括支援センター 運営協議会の委員を募集します

市では、高齢者の総合相談やケアマネジメントを行う地域包括支援センターを4カ所設置していますが、センターの適切な事業運営を図るため、毎年度「行田市地域包括支援センター運営協議会」を開催し、事業計画および事業報告の検証、評価を行っています。この運営協議会に市民の皆さんの意見を反映するため、委員を募集します。

▼**応募資格** 市内在住で、平日昼間の会議に出席できる方。なお、次に該当する方は応募できません。

(1) 応募日現在、すでに本市の付属機関などの委員になっている方

(2) 市職員および市議会議員

### ▼募集人数

・【65歳以上の方（平成25年9月1日現在、行田市介護保険の第1号被保険者）】1人

・【40歳以上64歳以下の方（平成25年9月1日現在、行田市介護保険の第2号被保険者）】1人

### ▼任期

2年間

▼**応募方法** 住所、氏名、年齢、電話番号を記入した書類（様式自由）を10月18日（金）までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】

〒361-8601 行田市本丸2-

5 行田市高齢者福祉課

▼**選考方法** 抽選により決定し、結果は応募者全員に通知します。

▼**問い合わせ** 同課地域支援担当（内線278）

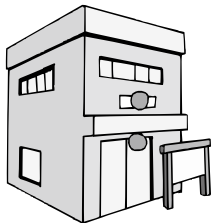
## 行田市駅前交番を改築します

秩父鉄道行田市駅前交番は、開所から45年経過し、施設の老朽化などが著しく、本来必要な交番機能を満たしていない状況にありますので、現在の場所を拡張した上で、建て替え工事を行います。

平成26年春に、地域の皆さんの利便性を十分に考慮した新交番に生まれ変わります。工事期間は11月～平成26年3月で、期間中は、行田市駅前交番を一時的に閉鎖します。地域の皆さんには、ご心配をお掛けしますが、近隣の長野交番に警察官を増強・配置し、行田市駅周辺の事件や事故などに対応します。また、通勤・通学時間帯には、駅前での立哨警戒を行うとともに、これまで以上に駅周辺でのパトロールの強化を図りますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、市営駐輪場は工事期間中も利用できます。

▼**問い合わせ** 行田警察署 ☎553-0110



# くらしの110番

## 貴金属などの「訪問購入」に注意

### 【事例】

ある日突然、「不要な貴金属を買い取るので、アクセサリを見せてほしい」と業者が訪問してきた。母親からもらった金のネックレスを見せたところ、「これは不純物が混ざっている」という理由で、5千円で買い取っていった。

後日、母親に話したら「あれは良い物で高かったのよ」と言われた。クリーニング・オフはできるのか。

特定商取引法が改正され、「訪問販売」に加えて「訪問購入」が規制の対象になりました。具体的には、①不招請勧誘（飛び込みの勧誘）の禁止 ②業者の連絡先や解約などを記載した書面を交付する ③物品の引き渡しを拒絶できる ④8日以内であればクーリング・オフが行使できるなどのルールが定められました。

また、埼玉県消費生活条例が改正され、特定商取引法で適用除外とされている着物、中古車、書籍なども含め、全ての物品・権利の買い取り型取引が規制の対象になりました。

法律や条例による消費者保護規定に加え、トラブルを避けるためにも、次の点に注意しましょう。

### 【アドバイス】

① 突然の業者訪問は禁止されています。電話などで「訪問したい」と言われても、買い取ってもらうつもりがないなら、きっぱり断りましょう。

② 不要な着物の買い取りに来た業者が、同時に貴金属の買い取りの勧誘をすることは、法律で禁止されています。

③ 今回の改正で、訪問購入もクーリング・オフができるようになりましたが、一度物品を引き渡すと取り返すことは困難です。クーリング・オフの期間は、物品の引き渡しを拒むことができますので、手元に置いておきましょう。

④ 古物を買収する場合は、「古物商許可証」や「古物商行商従業者証」を携帯しなければなりません。話を聞く前に許可証の提示を求めましょう。

⑤ 強引な勧誘を受けたり、断っているにもかかわらず居座ったり、「貴金属を出せ」と強く迫られるなど不安を感じたときは、近くの消費生活相談窓口にご相談ください。

▼**問い合わせ** 行田市消費生活センター（市役所内・内線495）または埼玉県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999

## 企画展「古代の豪族と將軍山古墳とその時代」

▼期間 9月21日(土)～11月17日(日)午前9時～午後4時30分

▼場所 さきたま史跡の博物館企画展示室

▼内容 將軍山古墳を中心に古代の豪族にスポットを当てた企画展です。また、今回は特別に近隣の重要文化財である馬具および太刀や東京大学総合研究博物館に所蔵されている將軍山古墳の遺物も展示します。

▼観覧料 【一般】200円【高校生・学生】100円(中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料)

▼問い合わせ 同館 ☎559-1118-1



こうだいつきふたつきどうわん  
高台付蓋付銅鏡  
(東京大学総合研究博物館蔵)

## 埼玉県立史跡の博物館 ボランティアを募集します

▼活動期間 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

▼活動内容 【A展示解説】古墳や国宝

展示室などの解説【B体験指導】勾玉づくりなどの体験学習の指導や各種催し物の補助【C環境整備】さきたま古墳公園の整備、草木や樹木の維持管理など

▼応募資格 ①平成26年4月2日現在、18歳以上で活動内容に理解と関心のある方 ②月に2回以上活動できる方 (A・Bは土・日曜日に活動できる方歓迎)

▼募集人数 【A・B】20人【C】10人

▼説明会 10月16日(水)・20日(日)のいずれかに参加

▼研修期間 11月～平成26年3月(別途連絡。研修終了後に面接を実施)

▼その他 報酬、交通費および食費の支給はありません。社会福祉法人全国社会福祉協議会で行っているボランティア活動保険に加入します(費用は同館で負担)。

▼申し込み 同館で配布している参加申込書(同館ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、9月1日(日)～10月31日(木)に持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-0025 行田市埼玉4834 埼玉県立さきたま史跡の博物館 広報・学習支援担当【FAX】559-1112【Eメール】K591111@pref.saitama.lg.jp

▼問い合わせ 同館 ☎559-1118-1

## 平成26年3月大学等卒業予定者 および既卒3年以内の方対象 就職面接会

- ▶日時 10月9日(水)午後1時～4時
- ▶場所 大宮ソニックシティ地下展示場(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶内容 企業人事担当者との個別面談
- ▶持ち物 履歴書、自己PR文書または職務経歴書(複数枚)
- ▶入場料 無料
- ▶その他 事前申し込み不要です。参加企業など詳しい情報は埼玉労働局ホームページ(<http://saitama-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)をご覧ください。
- ▶問い合わせ 埼玉新卒応援ハローワーク ☎048-650-2234または最寄りのハローワーク

## 男性料理教室

～中華まんじゅう作りに挑戦してみませんか～

- ▶日時 9月25日(水)午前10時30分～午後1時30分
- ▶場所 VIVAぎょうだ調理室
- ▶内容 肉まんやあんまんを作る
- ▶講師 (株)日清製粉グループ「フラワー手づくり教室®」スタッフ
- ▶対象 市内在住・在勤の男性
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 1人300円
- ▶持ち物 エプロン、スリッパ、三角巾
- ▶申し込み 9月1日(日)～15日(日)に直接または電話でVIVAぎょうだ(9月2日(月)・9日(月)は休館)※ひととき保育(2歳以上の未就学児)の申し込みも9月15日(日)まで
- ▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301



男性料理教室の様子



# 埼玉県農業大学校 平成26年度生を募集します

埼玉県農業大学校では、農業およびその関連産業の担い手を育成するため、次のとおり生徒を募集します。

## 出願期間・試験日・合格発表

科名	区分	出願期間	試験日	合格発表	
基本技術科	推薦入試 (指定校推薦入試)	10月1日(火)~11日(金)	10月23日(水)	11月1日(金)	
	一般	前期	11月12日(火)~22日(金)	12月6日(金)	12月18日(水)
		後期	平成26年1月6日(月)~16日(水)	平成26年1月23日(水)	平成26年1月31日(金)
高度技術科	一般	前期	10月28日(月)~11月6日(水)	12月6日(金)	12月18日(水)
		後期	平成26年1月6日(月)~16日(水)	平成26年1月23日(水)	平成26年1月31日(金)

※一般前期入試で定員が満たされた専攻は、後期試験を行わない場合があります。

### ▶募集人数

【基本技術科】①野菜35人②花植木15人③畜産5人④実践25人

【高度技術科】5人

### ▶試験内容

【基本技術科】

(推薦入試)小論文、面接

(一般入試)国語、数学Ⅰ、小論文、面接(実践コースは小論文と面接のみ)※日本農業技術検定3級以上取得者は、国語、数学Ⅰが免除されます。

【高度技術科】学習計画書「取り組む学習のテーマ、課題、内容」、面接

▶その他 同校は平成27年4月に熊谷市(樋春2015-1)へ移転する予定です。

▶問い合わせ 加須農林振興センター新規就農・法人化担当 ☎0480-61-3911 または 埼玉県農業大学校 ☎049-285-4984

## かけがえのない命を大切に 9月10日(火)~16日(月)は自殺予防週間です

平成24年度の自殺者数は全国で3万人を下回りましたが、依然として高い水準にあります。

自殺は誰にでも起こる可能性があります。そして、自殺により命を落とした方の家族、同僚、友人、知人が、心を痛めていることを忘れてはいけません。

自殺は多くの場合、病気や経済的な問題など、さまざまな問題が複雑に絡み合っています。まずは一度専門機関で相

談してみましよう。また、自殺を考えている方は、悩みを抱えながらもサインを発しています。家族や仲間など周りの方は、悩んでいる様子に気付き、専門機関などへつなげることで、かけがえのない命を守ることができます。

### 相談窓口

▼こころの相談(月1回※要予約)

・保健センター ☎5533-0053

### ▼自殺予防の電話相談

・いのちの電話 ☎048-645-

4343(365日24時間)

・埼玉県こころの電話 ☎048-723

1447(月)金曜日、午前8時30分~午後5時15分) ※祝日、年末年始を除く

## 平成25年住宅・土地統計調査が行われます

5年に一度の住宅・土地統計調査が、10月1日(火)を調査期日として全国で実施されます。調査後の統計は、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として、幅広く利用されます。調査員が伺いましたら、調査へのご協力をお願いいたします。

### ▼統計調査員が対象世帯を訪問します

この調査は、全国で約350万世帯が対象となり、本市では市内全域で約3千世帯が対象となります。埼玉県知事から任命された統計調査員は、9月下旬に対象となる家に調査票の配布に伺い、10月1日以降、記入していただいた調査票の回収を行います。なお、インターネットによる回答も可能ですのでご利用ください。

### ▼「かたり調査」にご注意ください

調査員は顔写真付きの「調査員証」を携帯しています。「調査員証」の提示がない場合や、電話による問い合わせに不審な点を感じた場合などは企画政策課までご連絡ください。

### ▼調査票の秘密は守られます

調査票の記入内容は、統計を作るためにだけに使うもので、その他の目的に使われることはありません。また、調査員や調査関係者が調査で知り得た情報を、他に漏らすことは法律で固く禁じられています。

▼問い合わせ 同課統計担当(内線310)

ひとつひとつの住まいの今が、  
確かな未来を描きます。

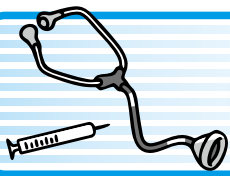


インターネット回答も可能です

住まいから描く日本の未来地図  
平成25年10月1日(火)

## 住宅・土地統計調査

総務省統計局 埼玉県・行田市からのお知らせです



# 保健案内

保健センター  
 長野2-3-17  
 TEL: 553-0053  
 FAX: 555-2551

## 子どもの健康

### 乳幼児健診

**健診名** 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診  
**その他** 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

### 乳幼児相談(要申し込み)

**日時** 10月8日(火)午前9時30分～11時  
**対象** 小学校入学前のお子さん

### 離乳食教室(初期)(要申し込み)

**日時** 10月8日(火)午前10時30分～11時30分  
 (午前10時15分から受け付け)  
**対象** 平成25年4月15日～5月14日生まれのお子さんがある方

### 離乳食教室(中後期)(要申し込み)

**日時** 9月19日(木)午前10時30分～11時30分  
 (午前10時15分から受け付け)  
**対象** 生後7カ月から11カ月のお子さんがある方

※いずれも場所は保健センター

## おとなの健康

### こころの相談(要申し込み)

**日時** 9月25日(水)  
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。  
**場所** 保健センター  
**対象** いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方  
**その他** 随時、電話での相談も受け付けます。

## ブランクのある看護師の復職を 埼玉県が応援します

県では「もう一度働いてみたい」と思っている看護師の職場復帰を応援しています。

一人ひとりに合った研修プログラムに基づく3カ月の勤務研修により、給与を受けながら復職に必要な看護技術を学び直すことができます。また、埼玉県看護協会ナースセンターの相談員がサポートしますので、安心して復職できます。

また、勤務研修を実施できる医療・介護施設を募集しています。復職者1人当たり75万円まで県が助成しますので、併せて応募をお待ちしています。

▶**申し込み** 電話で埼玉県看護協会ナースセンター ☎048-824-7266

▶**問い合わせ** 埼玉県医療整備課 ☎048-830-3543

## 休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
9月15日(日)	清幸会行田中央総合病院	9月29日(日)	清幸会行田中央総合病院
9月16日(月)	壮幸会行田総合病院	10月6日(日)	壮幸会行田総合病院
9月22日(日)	壮幸会行田総合病院	10月13日(日)	壮幸会行田総合病院
9月23日(月)	清幸会行田中央総合病院	10月14日(月)	清幸会行田中央総合病院

・診療科目……内科、小児科、外科  
 ・診療時間……午前10時～午後5時  
 ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000  
 ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

### ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

・行田市消防署 ☎550-2123  
 ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

### ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。  
 ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時  
 【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

## 加須保健所「ひきこもり家族教室」

日時	テーマ	講師
10月8日(火) 午後2時～4時	精神科医から見た「ひきこもり」の背景にある病気や障害	精神科医
11月6日(水) 午前10時～正午	ひきこもる青年の心理と対応	臨床心理士
12月4日(水) 午前10時～正午		

▶**場 所** 加須保健所小会議室(加須市南町5-15)  
 ▶**対 象** 発達障害や精神疾患などが背景にない青年期のひきこもり状態にある方の家族で、3日間参加できる方

▶**定 員** 10人(事前に同所で相談していただき、参加の可否を決定します)

▶**参加費** 無料

▶**申し込み・問い合わせ** 9月27日(金)までに、電話で同保健所保健予防推進担当 ☎0480-61-1216



# 医療費助成制度の受給資格登録はお済みですか

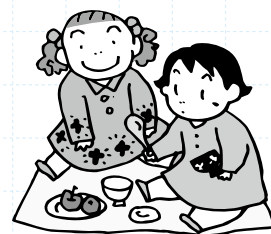
制度名	対象	助成内容	手続きに必要なもの
子ども医療費助成制度	通院・入院共に15歳に達する日以後の最初の3月31日まで	医療費の一部負担金および入院時の食事療養標準負担額	・健康保険証 (お子さんの名前が載っているもの) ・保護者名義の預金通帳 ・認め印
重度心身障害者医療費助成制度	・身体障害者手帳1～3級の方 ・療育手帳④・A・Bの方 ・65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合または市長の認定を受けた方	医療費の一部負担金	・障害者手帳 ・健康保険証 ・預金通帳 ・認め印
ひとり親家庭等医療費助成制度	母子家庭・父子家庭・養育者家庭・父または母に一定の障害のある親と子(18歳に達した日の属する年度の末日まで。ただし、一定の障害がある場合は20歳未満)	医療費の一部負担金(市民税課税の場合、自己負担金あり)	・健康保険証 ・預金通帳 ・認め印

## ▶医療費助成できないもの

- ・日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」に該当するもの
- ・保険外(予防接種・定期健診など)および他の制度(公費負担医療など)に該当するもの

※加入している保険組合などで支給される高額療養費・附加給付金があるときは、その額を差し引いて支給します。

## ▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)



## 中級水泳教室

▼日時 10月3日～24日の毎週木曜日  
(全4回)午後3時～4時

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール

▼内容 クロールの技術向上を目指す

▼対象 市内在住の60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く)

▼定員 10人(先着順)

▼参加費 無料

▼持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、タオル

▼申し込み・問い合わせ 9月17日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

## 太極拳(簡化24式)教室

▼日時 10月19日～11月16日の毎週土曜日(全5回)午前10時～11時30分

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第1研修室

▼内容 太極拳のゆっくりとした動作で全身をバランスよく動かす

▼対象 市内在住で60歳以上の方

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料

▼持ち物 筆記用具、上履き、タオル、運動しやすい服装、飲み物

▼申し込み・問い合わせ 9月20日(金)午

前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

## そば打ち教室

▼日時 ①10月18日～11月1日の毎週金曜日 ②12月6日～20日の毎週金曜日(いずれも全3回)午前10時～午後1時

▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」調理実習室

▼対象 市内在住で60歳以上の方

▼定員 各10人(先着順)※どちらか1コースのみ

▼参加費 1千500円

▼持ち物 エプロン、三角巾

▼申し込み・問い合わせ 9月24日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

## 第63回市民体育祭のボランティアを募集します

▼日時 10月27日(日)午前7時30分～午後3時30分※雨天中止

▼場所 総合公園自由広場

▼内容 用具係や会場係の補助など

▼対象 市内在住・在勤で15歳以上の方

▼その他 昼食、飲み物、記念品を支給する他、保険に加入します。なお、交通費および謝礼の支給はありません。

▼申し込み・問い合わせ 9月27日(金)までに市民体育祭実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎556-8336